

CHIBAちしば

2009

千葉県の県土整備



東京湾アクアライン



会期：2010年 9月25日-10月 5日

会期：2010年10月23日-10月25日



ゆめ半島
千葉国体
+
ゆめ半島
千葉大会

2010⁺

千葉県県土整備部

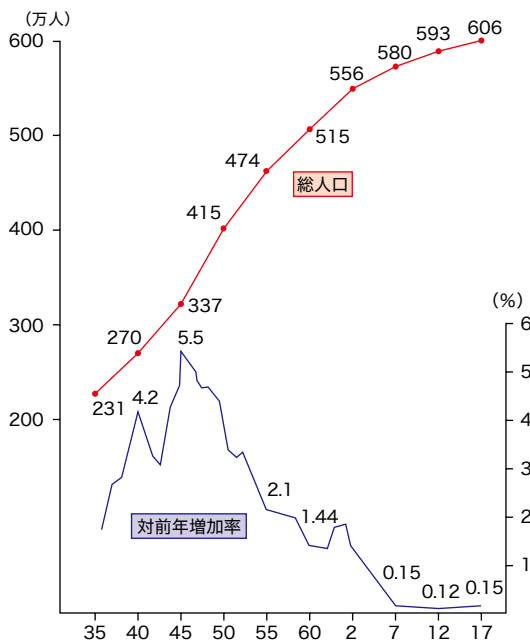
千葉県の概要

位置・面積



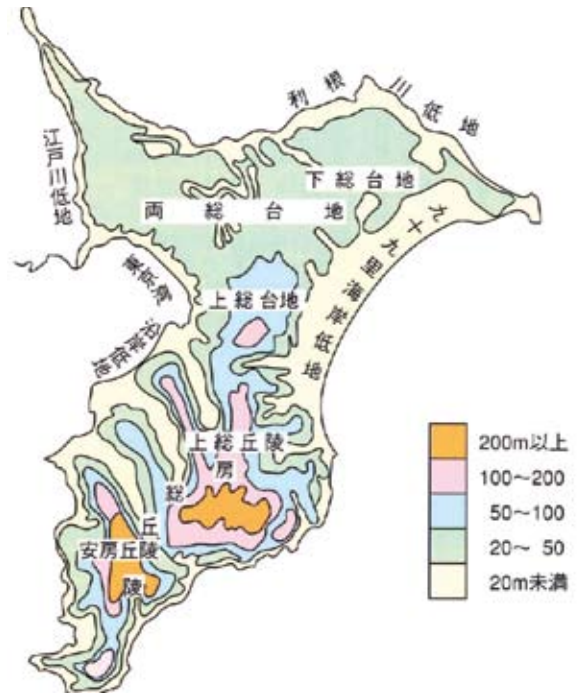
面積	5,156.57km ² (平成18年10月1日)
広ぼう	東西102.6km 南北133.9km
海岸総延長	534.3km (平成17年3月31日)

人口



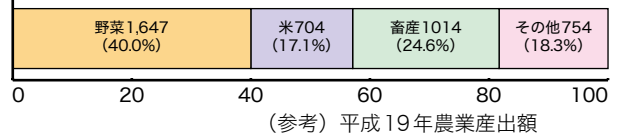
資料:「国勢調査」により作成

地形

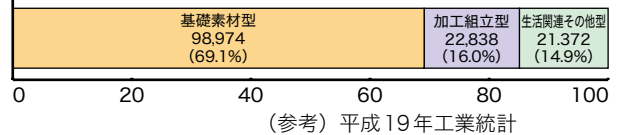


産業

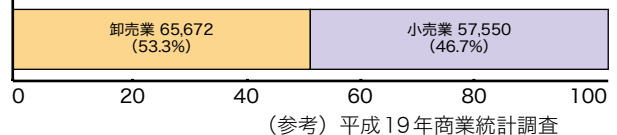
農業産出額 (億円)	全 国	84,449
	千葉県 (順位)	4,119 (2)



製造品出荷額等 (億円)	全 国	3,367,566
	千葉県 (順位)	143,184 (7)



商品販売額 (億円)	全 国	5,482,371
	千葉県 (順位)	123,222 (9)



県の花 なのはな

昭和29年4月、NHKが中心となり一般から公募したもので、正式には決められていませんが、「菜の花」とされ、広く親しまれています。



県民鳥 ホオジロ

県内に生息し、県民にも親しまれている鳥として、この鳥が選ばれました。(昭和40年5月10日指定)



県の魚 タイ

本県にゆかりが深く、明るいイメージをもち、本県発展を象徴するにふさわしい魚として選ばれました。(平成元年2月23日指定)



県の木 マキ

本県の気候風土に合い、街路、公園、庭木など県民の目によくふれる木として選ばれました。(昭和41年9月29日指定)



目次

■	県土整備部の施策方針	2
■	県土整備部予算の概要	3
■	■ 第1 道路	4
■	■ 第2 河川	26
■	■ 第3 海岸	37
■	■ 第4 砂防	41
■	■ 第5 港湾	46
■	■ 第6 都市計画	54
■	■ 第7 公園	64
■	■ 第8 下水道	71
■	■ 第9 市街地の整備、開発	75
■	■ 第10 建築	81
■	■ 第11 住宅	87
■	■ 第12 景観・まちづくり	91
■	■ 第13 建設・不動産業	94
■	■ 第14 技術管理	100
■	■ 第15 用地	102
■	■ 第16 営繕・施設改修	105
■	■ 第17 災害復旧	107
■	■ 第18 資料	
	1 県土整備部機構図	108
	2 県土整備部出先機関(主要業務、所管区域、所在地)...	109
	3 県土整備部職員現員表	110
	4 県土整備部組織の変遷	111
	5 平成20年度主要日誌	114
	6 社会資本整備のあゆみ	115

本書(第1 道路~第17 災害復旧まで)は、平成20年度の県土整備部の事業実績を中心に各種施策への取組みの状況を記載しています。

県土整備部の施策方針

《平成21年度 主要施策概要》

この施策の策定に当たり、これまでの道路・河川・港湾といった事業単位の発想を転換し、総合的な県土づくりの観点からの統合・総合化を行っています。

統合・総合化に当たっては、少子高齢化時代への対応、安全で快適な暮らしの確保、分権型社会の到来、県民参加などの視点に基づいて、今後の県土整備を「活力（交流、拠点、分権）」と「環境（暮らし・生活、環境、時代への対応）」の2つの目標の下に施策を展開しています。

活力ある県土の基盤づくり	魅力と競争力ある拠点の形成	つくばエクスプレス沿線の都市基盤整備事業 交通利便性を活かした金田西地区の整備 成田空港周辺幹線道路の整備 賑わいのある港づくり
	活発な交流と地域の活性化	広域間交流を支える道づくり 地域間交流を支える道づくり 総合的な都市交通の円滑化の推進 活発な経済交流を支える港づくり
	時代の変化に柔軟に対応する県土づくり	時代の変化に対応した都市計画の見直し 市町村、地域が主体となった地域づくりの支援 南房総地域における広域的地域活性化に向けた基盤整備 老朽・既存施設の点検、長寿命化 地域との協働による水辺や道路の環境保全と美化（アダプト制度） 日本風景街道の推進 県民参加による県立公園の管理の推進 入札・契約制度の透明性の向上と公共事業のコスト縮減
安全で豊かな暮らしと環境を創造する県土の基盤づくり	安心安全な暮らしの実現	安全で快適な「ちばの道づくり」 安全な「ちばの川づくり」 安全で快適な「ちばの海岸づくり」 土砂災害対策の推進 防災対策情報の提供による減災と安全確保の推進 広域的な防災機能を担う都市公園の整備 建築物・宅地の地震対策の推進
	誰もが暮らしやすいまちづくり	持続可能なまちづくり支援事業 市街地の再生・再構築 道路、建築物におけるユニバーサルデザインの推進 豊かな「ちばの住まいづくり」の推進 地域貢献施設を併設した県営住宅の整備 県土づくりの基礎となる地籍調査事業の推進
	豊かな環境と美しい景観の保全・創造 ～地球温暖化と生物多様性の視点から～	生物多様性を踏まえた社会資本整備 豊かな河川環境の整備と保全 印旛沼・手賀沼の水質浄化対策 新たな水環境の創造に貢献する下水道事業 良好な景観形成の推進 動植物の生息拠点となる樹林地等の緑地保全 都市の緑の保全・創出 環境にやさしい道づくり

県土整備部予算の概要

《平成21年度 県土整備部予算の概要》

平成21年度の県土整備関係予算は、一般会計で総額約1,428億円となり、前年度に比べ金額では約132億円、率にして10.2%の増となっています。

これは、国の補正予算に係る追加経済対策の経費及び新たに創設された地域活性化・公共投資臨時交付金等の充当事業の経費が、6月補正予算において計上されたことによるものです。

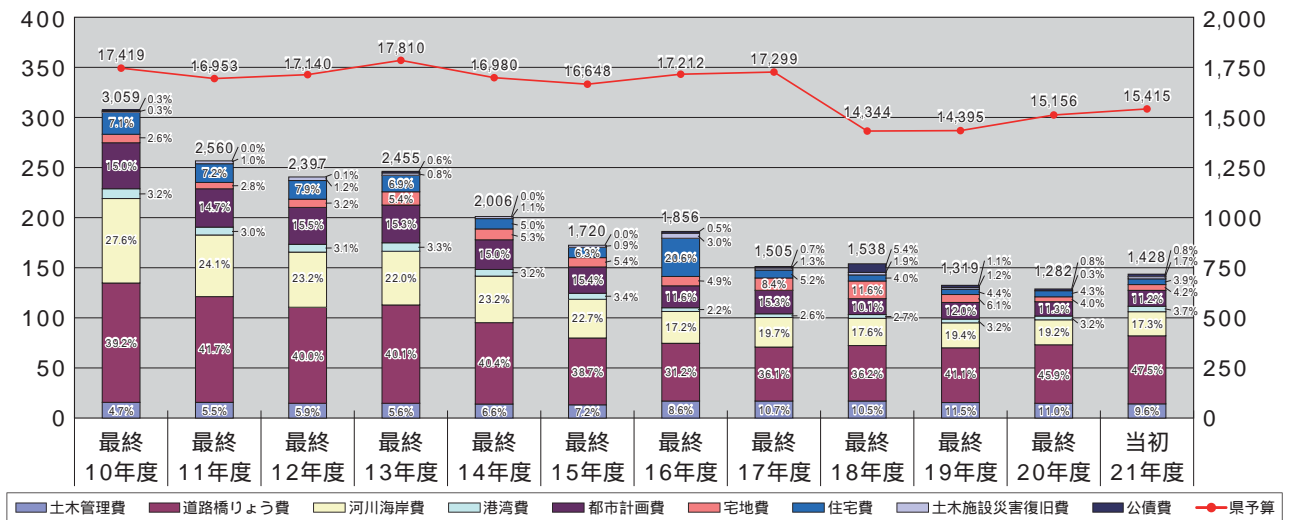
これを県予算全体から見ると県土整備部関係予算の占める割合は9.3%となっています。

21年度は、当初予算が新規事業などを計上していない骨格予算であったため、6月補正後の予算となっています。

県予算に対する県土整備部予算の割合（一般会計）

（単位：千円）

区分	県予算総額	県土整備部予算	比率
予算額(A)	1,541,524,021	142,753,234	9.3%
前年度当初(B)	1,440,659,734	129,538,632	9.0%
前年度最終(C)	1,515,589,192	128,172,967	8.5%
(A)/(B)	1.070	1.102	-
(A)/(C)	1.017	1.114	-

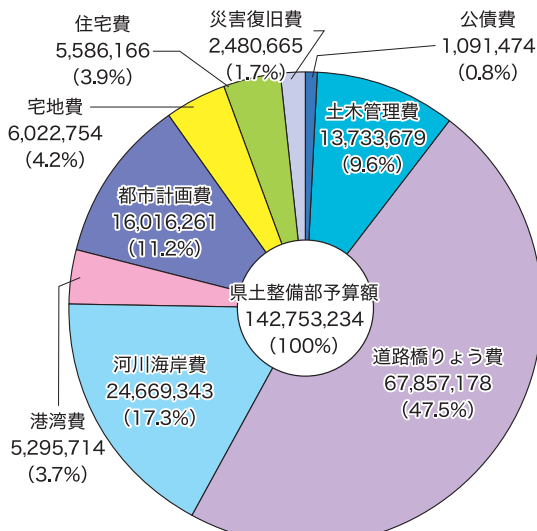


（単位：億円）

県予算と県土整備部予算（一般会計）

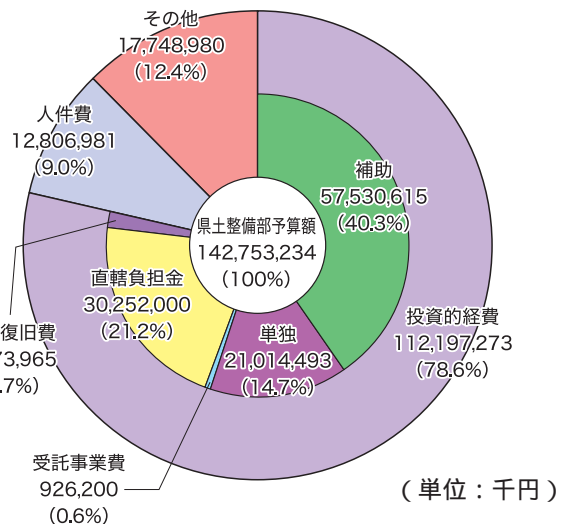
15年度までの数値は、県土整備部の組織に置き換えて算出しています。

事業別構成（一般会計）



（単位：千円）

性質別構成（一般会計）



（単位：千円）